

科目コード	R24301	科目名	作業療法学概論				
履修区分	必修	開講期	1年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	ボンジェ ペイター・平尾 文・川畑 なみ						
授業の概要	この科目は、作業療法を学ぶうえで重要な道しるべとなる科目です。まず、作業療法のルーツや価値観に基づく歴史を学び、作業療法がどのように発展してきたのかを理解します。次に、作業療法の定義を通して、対象となる人々、実践の特徴、そして作業療法の考え方を支えるモデル論について学びます。さらに、作業療法士に求められる資質や倫理、記録や報告の重要性についても学習し、専門職としての基盤をしっかりとしつけます。						
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						
	理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている						
	生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						
	理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						
	地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						
2025年度以降の学則適用用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。 DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）=卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 価値観の変遷で作業療法の歴史を説明できる。 2. 作業療法の発展に尽くした国内外の先人を数人あげることができる。 3. 作業療法士像を含む作業療法の5W1Hを説明できる。 4. 作業療法のプロセスを説明できる。 5. 様々な分野の作業療法を作業療法がわからない人々に分かりやすく説明できる。 6. 作業療法学生として、作業療法を専門的な視点から説明できる。 						
履修上の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業の出席=積極的な参加。（授業態度として、指示の無いスマートフォンの使用は禁止、私語や居眠りは慎んでください。） 2. 1コマ授業に対する約1時間自習がある。 3. 教科書を読んで、課題と関係する作業療法について知見を見つけて下さい。そこで知るべきこと、疑問に感じることを調べたり、質問したりしながら、作業療法の本質を学んでください。 4. flipped classroom反転授業の実施のため、毎回グループワークがある。 						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	オリエンテーション・作業療法の定義、5W1Hの導入、【ボンジェ】				グループワークのために教科書に目を通し、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	2	OTのHow：作業選択【ボンジェ】				基礎作業学の教科書の第7章に目を通し、授業のテーマに関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。ペアワーク：作業選択の練習課題	
	3	OTの価値観とOTの歴史【ボンジェ】				予習：グループワークのために教科書に目を通し、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	4	OTのWhere&Why：5つ領域、健康&ウェルビーイング【ボンジェ】				予習：グループワークのために教科書に目を通し、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	5	OTのWhen：治療段階&予防とヘルスポモーション【ボンジェ】				予習：グループワークのために教科書に目を通し、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	6	OTのWhat：作業と変化 手段としての作業、目標としての作業、実在としての意義【ボンジェ】				予習：グループワークのために教科書に目を通し、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	7	OTのHow：支援プロセス（OTIPM,川モデル,OBP）【ボンジェ】				予習：グループワークのために教科書に目を通し、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	8	OTのHow：臨床推論&支援セッション（計画・準備記録とリフレクション:SOA P）【ボンジェ】				グループワークのために教科書に目を通し、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	9	（予備）OTのHow継続【ボンジェ】				予習：グループワークのために教科書に目を通し、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	10	OTのWho：適性&コンピテンシー（能力）【ボンジェ】				予習：グループワークのために教科書に目を通し、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	11	グループワーク発表の準備【ボンジェ】				予習：グループワークのために教科書以外の情報資源を調べ、課題に関連する作業療法の知見を見つけ、熟読する。	
	12	グループワーク発表：発達&身障【ボンジェ・平尾】				予習：他グループの発表を予習としては、教科書に目を通し、その発表のテーマ（OT領域）に関連する作業療法の知見を見つける。	
	13	グループワーク発表：精神&高齢【ボンジェ・川畑】				予習：他グループの発表を予習としては、教科書に目を通し、その発表のテーマ（OT領域）に関連する作業療法の知見を見つける。	
	14	グループワーク発表：地域&新興領域【ボンジェ】				予習：他グループの発表を予習としては、教科書に目を通し、その発表のテーマ（OT領域）に関連する作業療法の知見を見つける。	
15	試験・まとめ【ボンジェ】						
成績評価方法	試験という総括評価（40%）と課題遂行という形成的評価（60%）にて総合評価（100%）します。課題遂行の評価は、グループワークの参加状況やグループ発表にて半々評価します。グループワークへの参加状況の評価は、自己評価とピア評価によって行います。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	作業療法学概論テキスト 東登志夫監修（南江堂）					978-4-524-23271-0	
参考書	シンプル作業療法シリーズ「基礎作業学テキスト」監修：東登志夫 編集：齋藤佑樹（南江堂）					978-4-524-21045-9	
	作業療法概論 石川朗（中山書店）					978-4-521-75048-4	
教員からのメッセージ	作業って何だろう 作業科学入門 第2版・吉川ひろみ（医歯薬出版）					978-4-263-21667-5	
	基礎作業療法学 作業療法学概論 能登真一（医学書院）					978-4-260-04785-2	
教員との連絡方法	ポータルサイトからの連絡、及びオフィスアワーに研究棟209研究室を訪れてください。						
実務経験のある教員							